

第22回通常総代会への提案

# 協同活動の成果と計画

## ■令和2年度事業報告

と き 令和3年5月28日 午前10時00分

## ■令和3年度事業計画

ところ 栃木市栃木文化会館小ホール

〈ネット掲載版〉



# 総代会次第

## 1 開 会

出席の状況	本人	名
	代理人	名
	書面	名
	計	名

## 2 組合長あいさつ

## 3 議長選任

氏 名	

## 4 書記の任命

氏 名	

## 5 議案の審議

## 6 閉 会

# J A 綱 領

## —わたしたち J A のめざすもの—

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

# 総代会提出議案

## 第1号議案

### 【報告事項】

令和2年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

別記のとおりご報告いたします。

### 【決議事項】

令和2年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

別記のとおりご承認願います。

## 第2号議案

定款の一部変更について

別記のとおりご承認願います。

## 第3号議案

共済規程の一部変更について

別記のとおりご承認願います。

## 第4号議案

令和3年度事業計画の設定について

別記のとおりご承認願います。

## 第5号議案

役員選任について

別記のとおりご承認願います。

## 第6号議案

退任理事及び監事に対する役員退任給与金の支給について

別記のとおりご承認願います。

## 第7号議案

令和3年度理事及び監事の報酬について

別記のとおりご承認願います。

〔報告事項〕 「JAバンク基本方針」の変更について

〔特別決議〕 「不断の自己改革」取組宣言について

以上のとおり提出いたします。

令和3年5月28日

## 下野農業協同組合

男清彦 信正春 永川木久 神荒鈴高  
長務理事 組合専理事 理事 代表 代表 常務 常務

卜夫郎 夫博志 夫司代 子一智  
三 康栄治 浩久 誠君 秀修 源  
木田田橋口塚田川出女島  
鈴木永中大野石神荒大早梁  
乙  
事事事事事事事事事事  
理事理事理事理事理事理事  
明宏夫 男善世 司光夫 保男 郎  
常昌利 政正英 賢昌哲 昭富 太  
澤川川崎井井 田原平原  
生黒中石三新岸長島野藤篠  
事事事事事事事事事事  
理事理事理事理事理事理事

# 目 次

## 第1号議案

【報告事項】 令和2年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】 令和2年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

### I 事業報告

1. 組合の事業活動の概況に関する事項 ..... 6
2. 組合の運営組織の状況に関する事項 ..... 24

II 事業報告の附属明細書 ..... 33

III 貸借対照表 ..... 35

IV 損益計算書 ..... 36

V 注記表 ..... 38

VI 貸借対照表等の附属明細書 ..... 51

VII 令和2年度剰余金処分案 ..... 58

○ 監査報告書 ..... 59

(参考1) 部門別損益計算書 ..... 63

(参考2) 子会社等の財産及び損益の状況 ..... 65

## 第2号議案

定款の一部変更について ..... 69

## 第3号議案

共済規程の一部変更について ..... 70

## 第4号議案

令和3年度事業計画の設定について ..... 71

I 基本方針 ..... 71

II 事業方針及び事業実施計画 ..... 72

III 経営管理方針 ..... 87

IV 部門別損益計算書（計画） ..... 91

## 第5号議案

役員選任について ..... 93

## 第6号議案

退任理事及び監事に対する役員退任給与金の支給について ..... 97

## 第7号議案

令和3年度理事及び監事の報酬について ..... 98

## 定款第40条第2号に基づく報告事項

「JAバンク基本方針」の変更について ..... 99

## 特別決議

「不断の自己改革」取組宣言について ..... 100

(注) 本冊における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

## 組 合 長 あ い さ つ



本日ここに第22回通常総代会を開催するにあたり、日頃皆様から寄せられておりますご指導とご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症拡大による農畜産物の消費減退や価格下落が長引き、農業の経営基盤の維持において大きな影響を受けました。これらを受け、本年1月に成立した国の第3次補正予算には、新型コロナウイルス対策の補助金等が盛り込まれ、総額は近年最大規模のものとなっています。当JAにおいても、経営継続補助金や高収益作物次期作支援交付金の申請支援・実績報告書類の作成支援など、組合員への伴走支援を実施し、農業経営の継続・拡大に全力を尽くしてまいりました。

また、昨年11月に「2020年農林業センサス結果の概要」が公表されましたが、基幹的農業従事者は、この5年間に全国で約40万人減少し、減少率は今までで最大となりました。管内においても農業従事者の確保は喫緊の課題となっており、振興事務所や市と協力して新規就農者向けの研修制度を運営し、栽培知識の習得や農地の借入斡旋など、円滑な就農を後押ししています。

水田農業の動きを見ると、農水省は3年産主食用米生産量について、2年産の収穫量よりさらに少ない693万トンとしました。2年産と比較して36万トン削減する必要があるとあり、過去最大規模の削減幅となります。本県においては、需要に応じた主食用米の生産を行うために、令和3年産米の作付参考値が市町農業再生協議会から示されており、今まで以上に主食用米以外の作付けへの転換を強力に推進していく必要があります。

JA改革の動きについては、規制改革推進会議農業ワーキンググループにおいて「農協改革の着実な推進」等が議論されており、本年6月の規制改革実施計画策定に向けて、予断を許さない状況にあります。

こうした情勢を踏まえ、総合事業を営む農業協同組合として組合員・地域のために継続して機能発揮できるよう、持続可能な経営基盤確立・強化の取組は極めて重要となっており、経済事業を中心とした収支改善に引き続き取り組んでまいります。

令和3年度は3か年計画の最終年度であり、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に自己改革の着実な実践に取り組み、成果を挙げていかなければなりません。組合員・地域の皆様との対話を引き続き進め、自己改革の達成に向けて役職員一体となって全力を挙げて取り組む所存です。今後とも、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年5月28日

下野農業協同組合  
代表理事組合長 神永 信男